

討 論

【一般会計】

一般会計予算に対し、4名の議員が討論を行いました。

― 反対 討論 ―

日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ

コロナ対策はPCR検査受診可能施設や感染時の対応等、市民への丁寧な情報提供が必要。今議会で可決した「文化芸術基本条例」は、市民の自主的・主体的活動を求めている。演劇事業予算300万円が計上されたが、条例に見合った事業に見直すべき。コロナ禍で財政調整基金8億円も積み上げるより、事業化を図るべき。

エネルギーを再生可能エネルギーに転換、次世代自動車の購入等、経済優先ではない新たな価値観で予算が組まれた、その姿勢を高く評価する。まだ足りないが、今後に期待が高まる。また、庁内外における連携についても配慮ある予算になっている。

― 賛成 討論 ―

市民の会・無所属 岩田 京子

脱炭素化に向け、庁舎の工

事業の取捨選択については常にパブリックな領域を考慮すること、さらに森林環境譲与税の使途については目的達成に向け再考することを求める。新たなSDGsや脱炭素の価値観が各事業推進において隔々に反映されることを期待する。

未来会議よしかわ

林 美希

中原市政8年目、第6次総合振興計画が始まる年。会派として「子育て支援」「虐待」「教育」に力を入れているが、

市のすべての子どもの権利を最優先に捉えること、子どもの命を失わせないという姿勢を心強く思う。市政運営において重要なポイントとして「庁内の連携」と「市民との連携」の深化をはかることで「幸福実感の向上」につながると挙げられていた。会派としても重要なことと捉えており、連携の意識の有無で効果が大きく違ふと考える。全事業がその意識のもと進められることを願い、賛成とする。

公明党吉川市議員団

大泉 日出男

生命を守る、生活を支える、地域経済を後押しするという理念のもと、様々な角度での施策を打ち出している事を評価いたします。

生命を守るでは、中川堤防の高上げ工事が終了する予定。今後他市との協議もありますが、総合治水への期待が見込まれます。生活面では、警察と協議をした上で公共空間へ防犯カメラを設置。また、孤独・孤立対策は、専門相談

支援の充実を図ること。経済面では、市内異業種の連携強化を図る等の点があげられます。よって賛成といたします。

【国民健康保険】

国民健康保険特別会計予算に対し、1名の議員が討論を行いました。

― 反対 討論 ―

日本共産党吉川市議員団

遠藤 義法

令和4年度は国保税を引き上げせずに据え置かれた。国保加入者の86%を超える方が所得300万円以下である。しかし、税は世帯主42歳・所得300万円・4人家族の場合43万円。子どもが多い世帯ほど均等割1人3万3000円が重くのしかかる。政府は就学前までの子どもの均等割の半分を公費で軽減することとした。さらに市は独自に年齢を引き上げ、子育て世帯への支援が大事であるが、実施しないと答弁している。

資格証明書の発行は受療権を剥奪する。命にかかわるこ

となので発行をやめるべきである。

【介護保険】

介護保険特別会計予算に対し、1名の議員が討論を行いました。

― 反対 討論 ―

日本共産党吉川市議員団

雪田 きよみ

介護職員の給与の低さが長年問題視される中、政府は収入を3%程度(月額9000円)引き上げるための措置を実施することとした。10月以降は処遇改善加算で対応の方針。介護保険料やサービス利用料は更なる負担増、しかも十分な処遇改善は見込まれない。介護保険財政の在り方の根本的見直しを国に求めるべき。

